

杉野委員 提出資料

【基本的な考え】

- ①地方が大都市と同じことをしていても太刀打ちできない。
- ②弊社も大企業と同じことをしては生き残れない。
- ③社員も経営陣も、「権利と義務」や「使命」を認識し、「自分の存在意義」を持って仕事に当たる。
- ④国際感覚は、特別に用意されたプログラムや勉学では無く、日常の接点の中で育まれる。
- ⑤「国内・国外」「日本人・外国人」という意識が、グローバル化を阻害する。
- ⑥「富山」と言う小さな枠組みに捕らわれすぎるべきではない。
ただし、地元を大切にし、近隣との切磋琢磨によって競争力をつけること自体は有効。
- ⑦スペシャリストを評価する。

【弊社の具体的な行動】

- イ) 技術オリエンテッド、「超技術」、グローバルニッチトップの追及。(②③⑦と関連)
- ロ) 100周年に向けての「あるべき姿」の策定。(③④⑤⑥⑦)
- ハ) 日々の業務の中での異文化との接触。(④⑤⑥)
- ニ) 国内国外を問わない共同研究・提携・M&A。(④⑤⑥)
- ホ) スペシャリスト要員の採用増。人事制度の変更。匠制度の導入。(③⑦)